

令和8年第1回瑞浪市教育委員会定例会会議録

(要点筆記)

日 時 令和8年1月22日（木） 13時30分開会

場 所 瑞浪市役所 4階 全員協議会室

日程第1 前回の会議録の承認

日程第2 本日の会議録署名委員の指名

日程第3 教育長諸般の報告

出席者

瑞浪市教育委員会

教育長	伊藤 慶和
1番	羽柴 誠
2番	可児 恵太
3番	小倉 望
4番	柴田 洋子

説明のため出席した事務局職員

事務局長兼学校教育課長	廣瀬 浩一郎
教育総務課長	梅村 やよい

職務のため出席した事務局職員

教育総務課長補佐兼総務係長	山崎 美和
教育総務課長主事	山田 一穂

教育長 13時30分、本日の教育委員会定例会の開会を宣言する。

—市民憲章朗誦—

教育長 日程第1、前回の会議録の承認を行います。
会議録は、1番 羽柴誠委員 と 2番 可児恵太委員 の2名 を会議録署名委員に指名しております。
承認の署名をお願いします。

—会議録承認署名—

教育長 日程第2、本日の会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員は、教育長において、3番 小倉望委員と4番 柴田洋子委員を指名します。

教育長

日程第3、教育長諸般の報告に移ります。

大きな事故やけがの報告はありません。

1月5日に開催された庁議の教育長挨拶で「幸せ実感都市みずなみ」の実現に向け、学校教育の持つ役割は大変大きいこと。特に、子どもたちがたくましく生き抜くための基礎を育てなければならぬこと。それが、一人一人が大切にされる瑞浪教育の推進につながるという話をしました。大きく3つの柱で学校教育を進めていきたいという話もしました。1つ目は、「安心安全な学校経営」です。二度と悲しい思いをする子をつくらない、このことを土台に置いて進めていきたい。2つ目は、「学校教育の柱は授業」であるということです。小規模の学校であっても、中・大規模の学校であっても、子どもたちは等しく質の高い教育を受ける権利があります。今後も引き続き、教員の質の向上を進めていきたい。また、小中学校の大規模改修や屋内運動場の空調設備においても、計画的に進めていきたい。3つ目は、「地域とともにある学校づくりの推進」です。地域とともに子どもを育てることを大事にしていきたいと考えています。4月からは部活動の地域移行が始まります。スムーズなスタートが切れるように準備を進めていきたいと話しました。同じ内容を13日の校長会、15日の教頭会にて話をしました。

11日に令和8年度二十歳の祝典が開催されました。とても温かい雰囲気の中、実行委員が中心となって、素晴らしい祝典が開催されました。実行委員会のメンバー13人が準備と練習を積み上げてきた成果だと思います。また、会場の雰囲気も大変よく、特に、話の聞き方が大変良かったです。小中学校の丁寧な瑞浪教育が土台にあると感じました。今年のテーマは「晴」。パンフレットには、晴れ渡る空のように澄んだ心で、夢を描き、未来を信じて進んでいきましょうと記してありました。

18日に第50回瑞浪少年柔道大会が、市民体育館で開催されました。平成31年からコロナの関係で開催してなかつた大会が再開されました。東は静岡県、西は大阪府からの参加があり、全部で33チームの参加でした。一つのチームメンバーには小1から中2までの代表が一人ずつおり、それぞれ同学年同士が対戦しました。小1の選手も、なかなか動きのよい柔道をしていました。中2になると、素晴らしい柔道の試合を展開していました。全体的に緊張感の中に礼儀正しさがある柔道の大会でした。

以上、教育長諸般の報告とします。

教育長

本日の定例会には議題が提出されていませんので、これをもちまして令和8年第1回瑞浪市教育委員会定例会を閉会します。

13時37分 終了